

Ⅲ. 技術発表課題の内容の理解度・発表時間

発表課題	内容の理解について(回答者33)			発表時間について(回答者29)		
	よく理解できた	ほぼ理解できた	理解出来なかった	長い	丁度良い	短い
技術① ICT、IoTを活用した舗装現場の新たな取り組み「N-Pnext」	15.5%	44.0%	0.0%	1.3%	55.7%	2.5%
	13	37	0	1	44	2
技術② 衝撃軽減システム『K-EYEPRO』のご紹介～現場事故ゼロを目指して～	27.4%	32.1%	0.0%	1.3%	57.0%	1.3%
	23	27	0	1	45	1
技術③ 建設生産プロセスにおけるIoTの活用	15.5%	39.3%	1.2%	5.1%	50.6%	0.0%
	13	33	1	4	40	0
技術④ CAT次世代油圧ショベル320のご紹介	2.0%	36.9%	2.4%	2.5%	50.6%	2.5%
	16	31	2	2	40	2
計	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	4.4%	92.9%	2.7%
	65	128	3	8	169	5

V. 今後の業務に活かせるか。

活かせる	24	52.2%
少し活かせる	16	34.8%
どちらともいえない	6	13.0%
未回答	4	
回答者	50	100%

Ⅵ. 会場の環境について、また推薦する会場等について

Q-1 利便性	人数	(%)	意見
良い	22	25	・交通の便が良い ・市内
普通	22	25	
悪い	2	2	・周囲に駐車場がない、高い ・車で来れる場所が良い
未回答	4	5	
回答者	50	32	

Q-2 設備等	人数	(%)	意見
良い	9	10	
普通	24	28	・会場がもう少し広いとありがたい ・収容人数が少ない。狭い。 ・若干狭いと感じました。
悪い	16	18	・表示するスクリーン機器が悪い(HDMI端子?) ・部屋が狭い、画面が切れる。 ・会場が狭い ・画像が切れる。 ・狭い ・長時間ではいすが硬く皆さんつらいです。 ・シートが狭い ・人数の割りに狭い、アンケート記入の机が欲しい。 ・前空間が狭く疲れる。 ・収容人数が少ない ・テーブルがない ・場所が狭い

未回答	1	1	
回答者	50	57	

Ⅶ. 今後の発表会のあり方

Q-1 発表会の内容

品質確保	15	16.7%	
老朽化対策	14	15.6%	
災害・防災	13	14.4%	
建設リサイクル	4	4.4%	
施工技術(i-Construction)	23	25.6%	
情報技術(CIM)	13	14.4%	
環境対策	6	6.7%	
その他	2	2.2%	・安全技術 ・維持管理
未回答	3		
回答数	93	100%	

Q-2 ご意見やご要望、提案等

・全案件20~30分以内が傾聴力継続には望ましいと思います。後半で講演中にTELを話し続けたり、私語を始める人を見かけました。しかしながら私にとってはとても貴重な内容だったとありがたく思います。今回始めて参加してきて良かったです。所属大学の土木教員はi-conを把握しているのか気になりました。また陸上自衛隊施設隊員もキャッチアップされたら良いと勝手に考えました。※私は元自衛隊員です。

- ・水中ロボットや点検ロボットなどの発表課題を期待します。
- ・新技術を用いた製品紹介
- ・ICTの推進
- ・新技術の紹介を今後も望みます。

Ⅷ. その他 協会活動についての意見・要望

・第50回は記念公演、講和を期待します。
 ・合理化、安全性の向上に益々資する活動を期待する。
 ・中国管内、各県での現場見学会(特にICTなど)を開催して欲しい。

Ⅸ. 勤務先の業種

製造業	10	20.8%
建設業	20	41.7%
商事会社	0	0.0%
サービス業	1	2.1%
リース・レンタル業	2	4.2%
団体・コンサルタント	14	29.2%
官公庁	0	0.0%
その他	1	2.1%
未回答	2	
計	50	100%